

世界のデング熱流行状況(更新 42)

2010年11月9日 ProMED 情報

(1)パキスタン[The Nation]

11月1日に、パンジャブ Punjab 州ラホール Lahore 市では、さらに患者 157 名が報告されました。パンジャブ州全体では、患者数は 1,959 名に達しました。また、シンド Sindh 州とその州都カラチ Karachi 市からは、これまでに約 1,700 名の患者が報告され、同様に悪い状況です。しかし、一部の医師は、患者数は公式発表よりはるかに多いと述べています。

[PAKISTAN OBSERVER (<http://www.pakobserver.net/>)]

11月9日、シンド州では、最近数カ月で内陸部からの患者 270 名を含む 4,303 名が報告されました。最近1ヵ月間に死亡患者 19 名が報告され、そのうちカラチ市だけで 15 名が報告されました。パンジャブ州ラホール市では新たに患者 195 名が報告されました。これまで患者 2,632 名が治療を受け、11月6日現在 73 名が退院しました。カイバル・パクトウンクワ Khyber Pukhtoonkhwa 州では疑い患者 167 名を検査した結果、37 名が確定診断されました。保健省(NHD)によると、11月4日現在シンド州の 2,350 名、パンジャブ州の 1,885 名を含めた国全体で患者 5,050 名が報告されました。カイバル・パクトウンクワ州では少なくとも患者 158 名、パンジャブ州ラワルピンディ Rawalpindi では少なくとも患者 380 名、首都イスラマバード Islamabad では患者 230 名が発生しました。

(2)その他の国々

シンガポールでは、毎週、平均して患者約 105 名が報告され、今後も続くと予想されます。今までのところ、患者 4,364 名(昨年同期は患者 3,775 名)が報告されました。

インド、デリー市では、患者 5,553 名と死亡患者 8 名が報告されました。ケーララ Kerala 州では、疑い患者 119 名のうち 32 名と死亡患者 4 名が確定診断されました。さらにデング熱疑いの死亡患者 20 名も報告されました。発生は東部の丘陵地域と湾岸地域から報告されました。

アッサム Assam 州では、10月10~27日の間で患者 117 名が Biswanath Chariali 病院を受診し、死亡患者 20 名が報告されました。

ネパール、バイラワ Bhairahawa の公衆衛生当局によると、患者 127 名が報告されました。

台湾では、8月から 1,000 名以上の住民がデング熱に感染しています。同国南部の高雄市が最悪で患者 589 名が報告されています。先週、高雄市と台南市で患者 128 名が新たに報告されました。

オーストラリア、北クイーンズランド Far North Queensland 州のケアンズ Cairns では、患者 2 名が報告され合計 19 名になりました。

アメリカ領バージン諸島では、セント・トーマス St Thomas、セント・ジョン St John 地区で 10 月に患者数が増え続けましたが、疑い患者の最新の報告は遅くなっています。6 月からの患者数は 105 名です。

ベネズエラ、ミランダ Miranda 州の患者数が多い自治体は、グアイカイプロ Guaicaipuro で 366 名、カリサル Carrizal で 294 名、ブリオン Brion で 192 名が報告されました。

ブラジル、セアラ Ceara 州では、116 の自治体で患者 10,689 名が確定診断されました。デング出血熱または合併症で 14 名が死亡しました。ゴイアス Goias 州では、患者 100,427 名が報告されました。昨年の同期と比較して 207%の増加です。死亡患者 66 名のうち 39 名はデング出血熱で、27 名は合併症でした。